

「管理員道を実践してみました；KANRIINDO IS ALREADY DONE」雑感

マンション管理員に採用されました。初めての経験でしたので、予備知識は私の管理組合の理事の経験のみでした。経験したことをすべてノートに記録し、二度目の経験に備えました。管理組合の管理規約は憲法みたいなもので、細かい運用は先輩管理員に教えてもらうしか方法はありません。多くのローカルルールが闊歩していました。管理員に都合の良いルールも中にはありました。ルール変更は困難でしたが、先輩管理員が退職後、廃止できるものは廃止していきました。なるべく分かり易いルールに変更していきました

ベランダ排水溝は二軒で共有していましたが、ベランダの構造上、一軒に流れ込む構造になっていました。綺麗な水が流れ込めば問題はなかったのですが、汚い水だったのです。それで自分の所に流れ込まないように塞がれてしまいました。水が流れないのは大問題です。それで管理員を絡めた居住者様との三者間でのトラブルとなったようです。これは私が聞いた話です

私が直接経験したトラブルは流れ込む排水溝の清掃ができていなくて、流れが悪いとのクレームが有りました。居住者様にその旨お伝えし、溝の清掃をしていただきました。伝え辛い事案も冷静に詳細に相手が困っていることを該当者にご理解してもらうことが、管理員の一番しなければいけない仕事だと今でも確信しています

自分で、経験・ルールに則りマニュアルを作っていくのが管理員道だと思っています。問題があれば、修正していけば良いのではないかと私は思っています